

## コラム：住宅設備機器のかしこい選び方

「種類もメーカーも豊富。住宅設備はどれを選べばいいの？」

今回、住まいのベースとなる設備機器、キッチン・浴室・洗面・トイレを中心としたリフォームをご紹介します。お客様の様々な思いがあり、単に最新機種を選べば良いわけではありません。選定にあたって、いくつか考えていただくことがあり、4つのポイントにまとめてみました。

### ①機能性から選ぶ

機能性はどの設備機器を見ても各メーカーの競争が激しく、日進月歩です。清掃性、防汚性、断熱性、安全性など。こう書いているうちにどんどん更新されています。目新しさに目がくらみますが、自分達が欲しいと思う機能をしっかり見定めて選定できると良いですね。

### ②デザイン・カラーで選ぶ。

最近、デザイン性の高い機器がラインナップされてきました。使いやすくデザインもよい。デザインについては個人差もあるので、自分の感性で楽しみながら選んでいただきたいものです。

### ③実際に見て、触れてみて、いいと思うものを選ぶ。

メーカーショールームには最新機種の実物モデルが展示されていて実際に触れることができます。百聞は一見にしかず、使い勝手も実際に触れないとわからないものです。自分にあったものに実際に触れて、選定していただきたいです。

### ④コストとのバランスは？

高機能・高いデザインなど、上を見れば切りがなく価格もあがってきます。自分達の予算と機能性、デザイン性、使い勝手のバランスで最終的には自分達に合うものを選ぶ必要があります。設備機器も耐用年数があり、キッチン・洗面 10～15年、浴室 10～20年、トイレ 5～10年が一般的。将来の入れ替えも視野に入れて選定します。

もし悩まれても安心してください。ゴーイング・グリーンでは多くのお客様にご提案をした経験からお客様のちょうど良い選択ができるようにご提案しています。是非お気軽にご相談ください。

### 4つのポイント

- ①機能性から選ぶ。
- ②デザイン・カラーで選ぶ。
- ③実際に見て、触れて、いいと思うものを選ぶ。
- ④コストのバランスは？



設備機器は、日進月歩です。ご自分達にちょうど良い選択をしていただきたい。



リフォーム・ライフスタイルマガジン Vol.05

# 暮らしのカタチ

WEB サイト：https://goinggreen-reform.com

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム  
Going Green  
ゴーイング・グリーン

株式会社 米山商事

2017.11 秋号



こんにちは！

私たちがゴーイング・グリーンです。

## 長くつきあう やさしいエコリフォーム

「ゴーイング・グリーン」とは「地球にやさしくしよう！」を意味する言葉です。

ガス会社の米山商事が、エコの気持ちのこもった言葉を、リフォーム事業部のブランド名にしました。1969年の創業から、これまで培ってきたサービスとノウハウを活かし、お客様の住まいへの想いやお悩みを共有し、快適な暮らしを共に考えていきます。

家は応急処置的な修繕ではなく、個々のお悩みやニーズをよく理解して、長く役に立つリフォームをご提供すること。それがご家族の成長や暮らしを支えると同時に、家そのものが家族の一員として育つことにつながると私達は信じています。ゴーイング・グリーンは、お客様ひとりひとりの日常的・定期的なコミュニケーションを通じて理解した住まいへのお悩みやニーズに対し、安全・質・エコにこだわったリフォームサービスをご提供いたします。



米山商事社屋



ゴーイング・グリーンのリフォーム現場

お問い合わせ・ご相談・見積はこちらまで。

0120-025-218 9:00～20:00  
日・祝 除

E-mail : info@goinggreen-reform.com

〒223-0057 横浜市港北区新羽町 1526 株式会社 米山商事

ヨネヤマの長くつきあうエコリフォーム  
Going Green  
ゴーイング・グリーン

## 想いとアイデアが巡る水回りリフォーム

水回りは住まいの基本。毎日使うモノだからこそ細かいところまで気にしたい。

「暮らしのカタチ」Vol.5 秋号では、お客様の想いとプランナーのアイディアが満載の水回りリフォームをご紹介します。





# アイデア満載の4つの水回りリフォーム

生活のベースになる大事な部分だからこそ、要望とアイデアをしっかりと詰め込む。

## 事例01：トイレ・リフォーム

「お・も・て・な・し」リフォーム。孫や友人を気持ちよく迎える家。

横浜市 S 様邸  
内容：キッチン、洗面、浴室、トイレ  
期間：2日(トイレのみ)  
予算：40万円(トイレのみ)



Before

After：ダークカラーにグリーンディスプレイでお出迎えられるトイレ空間に。

### お客様に日常を感じさせないオシャレなトイレ。

リフォームのきっかけは、「お客様やお孫さんに楽しんで来ていただける家にした。」という S 様の想いでした。

おしゃれで社交的なご夫婦の「想い」+αの提案で満足していただけるリフォームができました。キッチン、洗面、浴室、トイレの水回りとエントランス空間のリフォームでしたが、その中でもポイントになったのがトイレのプランニングでした。「たくさんのお客様が来客がありトイレをお貸しする機会も多いけれど、トイレは日常感が溢れている。」そのことが以前から気になっていたそうです。

トイレもおもてなし空間の大事な要素を考え、壁紙や床材はセンスの良い奥様と一緒にコーディネートさせていただきました。

次はおもてなし空間のメイン、リビングダイニングですね！

## 事例02：キッチン・リフォーム

新しいカウンターが生まれたワケ。カウンターに込めた想い。

横浜市 T 様邸  
内容：キッチン、浴室  
期間：8日  
予算：333万円



After：新しくできた棚に飾る小物を考えるのが楽しみだそうです。



Before：今回のキッチンリフォームのポイントになった、カウンターと袖壁です。

欲しい間口のキッチンを設置するため、既存の袖壁を撤去する提案をしました。

### 天板が高く広いキッチンを入れたいが・・・

腰痛持ちの奥様がショールームで体験した、天板高さ 90cm・間口 255cm のキッチンをご希望でした。キッチンに立った際に背筋がシャンと伸びて、とても楽だったとのこと。その他、今より広いワークトップやシンク下に配置された食器洗浄機にも魅力を感じていました。

### 希望のキッチンを造作カウンターで実現。

高さ 90cm のキッチンを納めようとすると、キッチンのバックガードが今ある木製カウンターに干渉してしまいます。また、設置スペースの間口が 255cm に足りず、ご希望のキッチンを納めることができません。

それならいっそ！とカウンターは干渉する部分を削ってもう一枚のカウンターを造作し、袖壁は撤去するプランを提案しました。

この提案にお二人は大喜び。過去に大きな冷蔵庫に買い替えた時に袖壁が邪魔で搬入に苦労したこともあり、またリビング側に棚が出来たら置きたい小物もあったそうです。

棚にはお二人の出身地である九州の名産品が並ぶことでしょう。

## 事例03：浴室・リフォーム

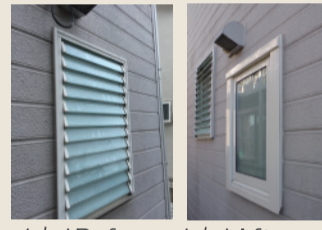
レインシャワーのある暮らし。素敵さと使い勝手にもこだわる。

川崎市 S 様邸  
内容：浴室・給湯器  
期間：5日間  
予算：180万円

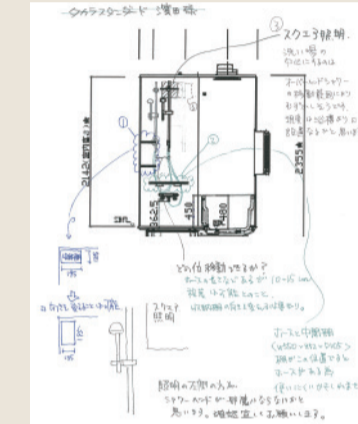


Before

After：レインシャワーが目を引きタカラスタンダードのシステムバス



(左)Before (右)After



細かなオーダーを入れて使いやすいオリジナルの浴室に。

### 休日をしっかり楽しむ浴室を。

「平日はとても忙しく、時間がとれるのは土、日だけ。せっかくの休みもお家の事をこなしていると何もできなくて…。」そう話してくれた奥様が選んだのはお手入れのしやすさで人気のタカラスタンダード伸びの美(のびのび)浴室でした。新築時には使い勝手に拘ることができなかったと伺ったので、そのポイントをお聞きして出来る限り、使い勝手を大事にプランニングを進めました。何気なく使っているものも本当はこっちの方が使いやすいのでは？というやり取りを何度もさせていただきました。棚の位置は座って使うならこの高さ、シャワーを使いながらならこの高さ。お風呂での読書が日課のご主人の為にダウンライトの位置などの調整も行いました。また入浴中のシルエットが気になっているという奥様の為に断熱性、防犯性のある防犯ペアガラス入りサッシへの交換もしています。

## 事例04：水回りトータル・リフォーム

次世代へ住み継ぐための耐震改修。バリアフリー対策も一緒に。

横浜市 O 様邸  
内容：フルリフォーム、耐震改修  
期間：2ヶ月  
予算：800万円



After：左側の引き違いは寝室への入り口です。広々としたサニタリールームにある浴室は3枚引き戸からゆったりと入れます。



Before：既存の洗面も狭くて介護向けとはかけ離れていました。トイレは洗面と一室になっており、あえて扉を設けていません。

### 耐震改修に加えて、安心・快適に過ごすために。

メインテーマは耐震補強ですが、今後も安心・快適に過ごすために、バリアフリー改修も重要なテーマでした。まず一番のご不満は、「トイレへの動線」でした。寝室は玄関から一番奥にあるのですが、トイレは玄関のすぐ横にあり、キッチンやダイニングを通らないとトイレまで辿りつかないという配置でした。二番目の不満は、「在来浴室の段差や狭さ」でした。この2つを解消すべく、寝室から直接アクセスできる位置にサニタリールームを新設。トイレと洗面にはあえて仕切りを設けずに、介護もしやすいプランに改修されました。工事を進める上で、南面の掃き出し窓は大きい為に採光は十分だが冬は寒いとお困りでした。断熱材や床暖房も施工予定にありましたが、さらに断熱効果向上の為に内窓の設置をご提案。お引渡しは寒さの厳しい2月だった為、暖房効果や保温効果を体感頂き、喜ばれていました。



他事例は WEB を御覧ください → <https://goingreen-reform.com>

